

事業計画書

2024年度の事業計画を次の4事業に大別して示す。

1. 刊行事業
2. 講演・講習会等の事業
3. 会議・委員会・部会活動推進事業
4. その他の事業(開発・研究関連等)

1. 刊行事業

会員に愛読されている協会誌をはじめ以下の刊行事業を予定している。

- (1) 協会誌「強化プラスチック」(Vol.70, No.4~Vol.71, No.3)
- (2) 刊行物、記念出版物の販売
- (3) 出版物の増刷、改訂、協会パンフレットの改訂

2. 講演・講習会等の事業

講演・講習会・セミナー等

【当協会が主催するもの】

① 69th FRP CON-EX 2024

昨年に引き続きリアル大会として講演、展示、技術交流会を計画している。

1. 会 期：2024年10月17日(木)、18日(金)

会 場：大阪科学技術館

講 演：特別講演・キーノート講演・招待講演・一般講演

展 示：テーブル展示及びポスターセッション

技術交流会：大阪科学技術館7階 レストラン、10月17日(木) 夕刻

2. 体制(敬称略)

講演部門実行委員長

大窪 和也(同志社大学)

展示部門実行委員長

高橋 俊行(株栗本鐵工所)

アドバイザー

邊 吾一(強化プラスチック協会)

<実行委員> 学識委員8名、企業委員14名

中谷 隼人(大阪公立大学)

大谷 章夫(京都工芸繊維大学)

西川 雅章(京都大学大学院)

野田 淳二(近畿大学)

小武内 清貴(同志社大学)

奥村 俊彦(大阪産業技術研究所)

田中 基博(大阪産業技術研究所)

野口 広貴(京都市産業技術研究所)

嶋尾 貴好(エフ・アール・ピー・サービス株)

則友 健二(エフ・アール・ピー・サービス株)

釜野 博臣(株栗本鐵工所)

福田 誠(積水アクアシステム株)

高木 宏之(D I Cマテリアル株)

鳥飼 晋也(T O M A T E C株)

坂井 秀敏(東レ株)

四分一 祐輔(日東紡績株)

谷内 崇史(日本ユピカ株)

横田 晴之(ニッポリエンジニアリング株)

中塚 信二郎(日ポリ化工株)

関口 力(三菱ケミカルインフラテック株)

山田 実男(モリマーエスエスピー株)

市川 鉄雄(株レゾナック)

<FRP協会>

山中 豊、大熊 秀夫、東海林 芳郎、山田 直樹、飯野 弘隆、清田 浩二

第1回実行委員会

1. 日 時：2024年5月13日(月) 13:30~15:30
2. 場 所：大阪科学技術館7階 702号室

3. 打合せ内容

(1) 現地会場視察(一部)と会場設定案

講演会場の規模(定員): A会場 ⇒ 8階大ホール(294名)

B会場 ⇒ 8階中ホール(135名)

展示会場の規模(広さ): 第1展示室 ⇒ 7階700号室(146 m²)

第2展示室 ⇒ 7階701号室(102 m²)

第3展示室 ⇒ 7階702号室(102 m²)

PS展示室(広さ): 8階小ホール(102 m²)

(2) 論文賞、ポスター賞の選考に関する説明

(3) 特別講演等の準備状況説明と講演者探しの協力依頼

(4) 講演会聴講料金、申込納期、準備日程等に関する説明、他

第2回実行委員会

1. 日程: 2024年9月18日(水) 協会会議室でWEB開催予定

2. 打合せ内容

- ・講演・展示の申し込み状況確認、促進
- ・講演プログラム、展示法案等を確認し、司会、座長依頼
- ・論文賞、ポスター賞の選考委員依頼

② FRP 懇話会

対面での会員同士の交流と情報交換を特徴の本懇話会を4月19日(金)上期運営会議後に4年半ぶりに開催する。話題提供者: ミズノテクニクス(株) 斎藤 毅氏、日本複合材料(株) 今田 亮氏。

③ 第37回 FRP 入門講習会(東京)(ハイブリッド(対面+WEB))

2024年7月11日(木) 10:00~16:30

会場: 日本大学 理工学部 駿河台校舎 1号館 142教室

企画実施 情報・編集委員会

④ 協会創立70周年記念事業

70th FRP CON-EX 2025

講演部門実行委員会(大塚 裕之委員長)

展示部門実行委員会(松本 展弥委員長)

東京の会場調査。理事以外の実行委員も選考し、会場候補の目途がついてから第一回実行委員会を開催予定。

記念出版委員会(五十嵐 和彦委員長)

準備委員会(4月22日)を経て、第一回記念出版委員会を6月11日に開催。

2ヶ月に1度情報・編集委員会前に開催予定。

【当協会が共催/後援/協賛するもの】関連学協会 の依頼に対応

関西 FRP フォーラム【FRP 入門講習会】2024年9月~11月開催で企画中

他に後援/協賛を予定(約35件)

3. 会議・委員会・部会活動推進事業

各々の組織内コミュニケーションを十分語りつつ、変革期にある産業界において業界ニーズにマッチした活動を展開する。

< 3-1 会議関係 >

運営会議

当会議は会の事業・予算等及び各委員会の設立廃止に関し立案し会務を運営することを主務としている。例年同様 業界ニーズに的確な対応を図り産業振興に寄与する。

< 3-2 委員会関係 >

(1) 情報・編集委員会

- ・上田政人（日本大学）副委員長が新委員長に就任。
- ・毎月委員会をハイブリッドで開催し、特集号を中心に協会誌の編集・発行を行っていく。4月：非破壊検査、5月：難燃剤、6月：JEC World 2024、7月：防災・減災、8月：耐食関連、9月：研究所紹介、10月：環境配慮型 FRP 用樹脂、11月：植物由来の FRP 用繊維、12月号：第2の補強繊維を予定している。新たなシリーズ解説について企画（粘弾性あるいは天然繊維）。
- ・今までの記事のデジタルアーカイブ化の議論を進めるとともに、ホームページの整備を続けている。
- ・FRP 入門講習会の開催を7月11日 ハイブリッド（対面+WEB）で準備中。

(2) 国際交流委員会

- ・海外展示会・講演会への参加：
CCE 2024（9月、上海）、CAMX 2024（10月、米サンディエゴ）、JEC World 2025（3月、パリ）の開催が予定されており、可能ならいずれかに参加を計画して FRP 新情報の収集に努める。得られた情報は、協会誌やオンラインセミナーにより発信していく。
- ・国際交流委員会だより（協会誌）；今年度も FRP 関連のトピックスやトレンドを紹介する目的で継続して行っていく。

(3) 技能振興・検定委員会

- ・必要に応じて委員会構成員各位と連携を図って各事項に対応する。
- ・中央職業能力開発協会への協力（手積成形・1級、2級、エポキシ樹脂積層防食作業への支援）
- ・都道府県職業能力開発協会への協力（外国人研修生（基礎級、随時3級、随時2級））

(4) 規格標準等関係委員会

- ・日本規格協会：JIS の見直(9件)

(5) 表彰委員会

情報編集委員会の協力を得て引続き会誌等により広報、各候補者推薦を広く募ると同時に、推薦のあった各賞候補者につき審議を行う。

< 3-3 部会関係 >

(1) 原料部会

- ・FRP 業界の市場動向の調査/分析並びに協会活動を積極的に協力/支援する。
- ・CON-EX 2024：実行委員として協力及び国内 FRP 動向(用途別統計等)を発表の予定
- ・部会の開催：4回/年 予定（6月、9月、12月、3月）

(2) 耐食部会

- ・部会は4回/年開催予定（4月、9月、12月、2月）

(3) 給水タンク部会

- ・部会 4回/年開催(6月対面、8月 WEB、12月対面、3月 WEB)
- ・FRP 製給水タンクの市場把握と需要拡大の推進
- ・貯水槽診断士認定講習の運営
- ・貯水槽の適切な維持管理と更新推進
- ・関係団体との連携
- ・その他：能登半島地震の貯水槽被害報告

(4) タンクローリー部会

- ・部会 4回/年開催予定（5月、9月、12月、3月）
- ・サンディング工程の検討

- ・納入先へのフォロー
- (5) **FRP引抜成形工業部会**
 - ・リサイクルセミナーへの参加
 - ・FRP 研究機関などの見学会
 - ・部会 3 回／年開催予定（7 月、10 月、2 月）
- (6) **廃 FRP の再資源化**
 - ・FRP リサイクルの重要性や協会が進めるセメント原燃化によるリサイクルの認知度を広げるため、各種媒体を活用して廃 FRP のリサイクルを PR する。
 - ・廃 FRP の処理等に関する問合せに対し、再資源化事業者の紹介で対応していく。
 - ・廃 FRP を受け入れ処理する事業拠点の拡大に努める。

4. その他の事業(開発・研究関連等)(含む企画・調査等)

- (1) **先端材料・技術研究会**
 - ・会員各位、FRP 関係者に有益となり得るテーマを探索し、年間 3 回程度の開催を計画する。
- (2) **若手交流会『強プラ NEXT Gs' 』**
 - ・2024 年 4 月 23 日（火）第 2 回 NEXT Gs' オンラインセミナー
「オートクレーブ装置と成形について」(株)羽生田鉄工所 松峯 拓郎氏
 - ・2024 年 6 月 25 日（火）第 3 回 NEXT Gs' オンラインセミナー
「熱硬化性樹脂について」日本ユピカ(株) 石根 希望氏
 - ・2024 年 8 月 23 日（金）第 4 回 NEXT Gs' リアル開催 場所：(株)羽生田鉄工所
内容：①オートクレーブ装置と成形について
②工場見学
③ディスカッション